



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2011. 4月号



春期特別展

深海から 生まれた湘南

協力：独立行政法人 海洋研究開発機構

2011年4月1日(金) ~ 5月22日

今回の東北関東大震災は未曾有の大災害となりました。亡くなられた方々、被災した方々には、心からお悔やみ、お見舞いを申し上げます。3月19日にオープン予定であった春期特別展は、計画停電のために会期が変更され、4月1日から開催する運びとなりました。皆さまのご来場をお待ちしております。

■関連行事

※予定されていた関連行事は以下のように変更しましたのでご了承ください。

◇サイエンスセミナー：「伊豆弧から生まれた湘南」（湘南地球科学の会との共催）

4月24日（日） 13時～17時 参加自由 博物館講堂

①「生物と地質の宝庫・相模湾－ KOOHOO 航海で得られたもの」

海洋研究開発機構 特任上席研究員 藤岡換太郎氏

②「丹沢・大磯地域の火山岩類の K－Ar 年代とその意義」 当館主任学芸員 森 慎一

③「丹沢衝突後の深成岩体の貫入」 横浜国立大学教授 有馬 眞氏

④「相模トロフの将来：房総三重点の研究から」 筑波大学名誉教授 小川勇二郎氏

◇特別展展示解説と深海相模湾映像上演

5月15日（日） 13時～15時 参加自由 博物館特別展示室及び講堂 当館学芸員

春期特別展「深海から生まれた湘南」の見どころ



13 万年前の波食台が地震の度に隆起を繰り返してできた湘南平

今回の特別展では、湘南地域（大磯～平塚～姥島～江の島～三浦）と相模湾を中心として、湘南地域がかつて相模湾の深海からどのように生まれ、現在に至っているのかという湘南の誕生物語を、陸域と海域の資料から時代を追って紹介します。近年、相模湾に潜航して得られた深海相模湾に関する映像や実物試料を、独立行政法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）の全面的なご協力のもとに公開します。相模湾が地質的・生物的に多様性に富む湾であること、相模湾と湘南地域がその生い立ちに密接なつながりがあることを理解していただけたいと思います。

今回の展示は地震について取り上げたものではありませんが、プレート運動の結果として湘南地域が過去からどのような変動を受けて来たのかを紹介しています。今回の東北関東大震災は、太平洋プレートが東北日本が属する北米プレートに沈み込む場所で起きました。気象庁によると、その震源断層は長さ 500 km、幅 200 km にも及び、3つの断層が連続して破壊したといわれます。そして日本海側や長野や富士で起きた一連の地震を考えると、フィッサマグナ以東の北米プレートそのものが運動しているように見えます。国土地理院の資料によれば、東北日本全体が 4m 以上東へ移動し、1m ほど沈下したことがわかっています。

過去に複数の断層が連動した地震では、1707 年の宝永地震や 1854 年の安政地震が知られています。宝永地震では駿河湾から東海沖・南海沖にかけての広範囲が同時に動いたとみられています。最近では、2004 年のスマトラ島沖地震なども同様です。今回の地震は津波被害が甚大でしたが、地震発生がその元凶であり、今後、フィリピン海プレートの挙動に注目していかなければなりません。そうした意味からも、今回の春期特別展をご覧いただければ幸いです。なお、展示解説書も刊行します。多数の方のご来場をお待ちしています。



1923 年大正関東地震で伊東を襲った津波被害。熱海では高さ 12m に達した

国際博物館の日 記念行事

こどもフェスタ 2011 5月7日（土）開催

今年で6回目を迎えた「こどもフェスタ」。科学実験、植物クラフト、古代生活体験、はくぶつかんクイズなど、親子で楽しめるイベントを盛りだくさんで開催します。いずれの行事も申し込みはいりません。当日、自由に参加できます。どうぞご期待ください。



写真は昨年のこどもフェスタ

開催予定イベント

古代生活体験「火起こし・弓矢」、おかしなこども遊び、紙芝居、おいしく学ぶキッチン火山実験、ふわふわカーネーションを作ろう、星の星をみよう、水ロケットをとぼそう、こども茶会、博物館ぶたいうらんけんツアー、はくぶつかんクイズ、ようこそ新プラネタリウム

新着資料展

自然部門

会期：4月1日（金）～27日（水）



アライグマ

生物・地質・天文分野で、昨年度一年間に寄贈を受けたり採集したりして新たに加わった博物館資料を公開します。

生物分野ではアライグマ、ウミスズメ、ノゴマ、ソウシチョウのはく製を展示します。アライグマとソウシチョウは元々国内には生息しなかった外来生物で、近年個体数を増やしています。アライグマは農業被害も多く、有害鳥獣として駆除されたものを市環境政策課を通して譲り受けまし



ノゴマ

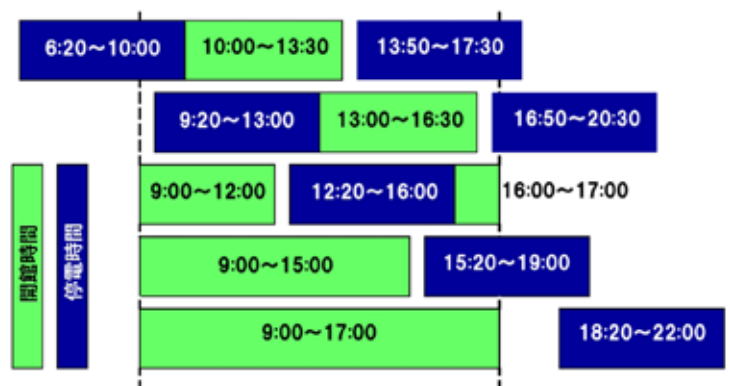
た。ウミスズメ、ノゴマ、ソウシチョウはいずれも死体を取得したものです。他に、市内在住の方より寄贈されたチョウ類の標本、当館元館長故浜口哲一氏のフィールドノートなどを展示します。

地質分野では昭和40年ごろに撮影された平塚市の航空写真を、天文分野では最近黒点が増えてきた太陽面のスケッチなどを展示します。

計画停電中の博物館の開館について

開館中に停電した場合には臨時休館となることがあります。御迷惑をおかけしますが、御理解をお願いいたします。

- 停電時間中は閉館します。（停電予定時間の20分前に閉館。停電中は展示室を閉鎖。）なお当館は、停電計画の第5-Dグループに属します。
- 開館時間は停電スケジュールや停電実施の有無に合わせて毎日変更になります。地震等の状況によっては予定以外にも休館することがあります。
- コンピュータシステムを使った展示は休止しますので、御利用できません。
- 平塚市の節電方針に基づき、館内の一部照明を消灯し、暖房等の空調を停止しています。また、電圧の低下や余震に備え、エレベーターの使用を停止しています。
- 予定されている各種教室やイベント等を中止あるいは変更する場合があります。



停電スケジュールと開館 / 閉館のイメージ

4 月

1	金	春期特別展「深海から生まれた湘南」(～5/22)	特別展示室
		「新着資料展(自然)」(～4/27)	寄贈品コーナー
		古文書講読会	講堂
4	月	休館日	
8	金	古文書講読会	講堂
9	土	お囃子研究会	講堂
10	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂
11	月	休館日	
12	火	平塚地質調査会	工作室
14	木	石仏を調べる会	特別研究室
15	金	古文書講読会	講堂
16	土	古代生活実験室	科学教室
		星まつりを調べる会「ガイダンス」	特別研究室
		相模川の生い立ちを探る会	科学教室
17	日	◎ろばたばなし	相模の家
18	月	休館日	
20	水	裏打ちの会	科学教室
		民俗探訪会	特別研究室
21	木	平塚地質調査会	野外
22	金	古文書講読会	講堂
23	土	○自然教室 春の里山を歩こう	野外
		地域史研究ゼミ	特別研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
		天体観察会「ガイダンスと惑星」	科学教室・屋上
24	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外
25	月	休館日	
28	木	石仏を調べる会	特別研究室
29	金	☆「新着資料展(人文)」(～6/5)	寄贈品コーナー

春期特別展「深海から生まれた湘南」4月1日～5月22日

寄贈品コーナー「新着資料展(自然)」4月1日～5月27日

寄贈品コーナー「新着資料展(人文)」4月29日～6月5日

プ
ラ
ネ
タ
リ
ウ
ム
休
演

☆: 展示・プラネタリウム ○: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制

5 月

2	月	休館日		春期特別展「深海から生まれた湘南」4月1日～5月22日 寄贈品コーナー「新着資料展（人文）」4月29日～6月5日 「すいせい」ゴエモンのぼうけん」公開 5月21日～7月10日 「HAYABUSA BACK TO THE EARTH」5月21日～7月10日
6	金	古文書講読会	講堂	
7	土	◎こどもフェスタ 2011	全館	
		お囃子研究会	講堂	
		天体観察会「土星の観察」	科学教室・屋上	
		◎星を見る会「太陽黒点を見よう」	科学教室・屋上	
8	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂	
9	月	休館日		
10	火	平塚地質調査会	工作室	
12	木	石仏を調べる会	土屋	
13	金	古文書講読会	講堂	
14	土	古代生活実験室	科学教室	
		星まつりを調べる会「高森道了尊」	野外：伊勢原市	
15	日	◎ろばたばなし	相模の家	
16	月	休館日		
18	水	裏打ちの会	科学教室	
		民俗探訪会	藤沢市	
19	木	平塚地質調査会	野外	
20	金	古文書講読会	講堂	
21	土	☆プラネタリウム「HAYABUSA-BACK TO THE EARTH」(~7/10)	プラネタリウム	
		☆プラネタリウム幼児向け投影「すいせいゴエモンのぼうけん」公開(~7/9)	プラネタリウム	
		○自然教室「里山休耕田の生きもの調べ1」	土屋	
		相模川の生い立ちを探る会	野外：三浦	
		地域史研究ゼミ	特別研究室	
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	
22	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外	
23	月	休館日		
26	木	石仏を調べる会	特別研究室	
27	金	古文書講読会	講堂	
28	土	平塚の遺跡を歩く「中原御殿と寺田縄屋敷」	市内	
29	日	○自然教室「里山休耕田の生きもの調べ2」	土屋	
30	月	休館日		
31	火	休館日		

展示案内

☆春期特別展「深海から生まれた湘南」

湘南の誕生物語を陸域と海域の資料から時代を追って紹介します。近年得られた深海相模湾に関する映像や実物試料を公開し、相模湾と湘南地域の地球科学的な関連を考えます。

会 期: 4月1日(金)～5月22日(日)

◎サイエンスセミナー「伊豆弧から生まれた湘南」

日 時: 4月24日(日) 午後1時～5時

会 場: 講堂 参 加: 自由

☆寄贈品コーナー「新着資料展－自然部門－」

内 容: 生物・地質・天文部門の新資料を紹介します。

会 期: 4月1日(金)～4月27日(水)

会 場: 1階寄贈品コーナー

☆寄贈品コーナー「新着資料展－人文部門－」

内 容: 考古・歴史・民俗部門の新資料を紹介します。

会 期: 4月29日(金)～6月5日(日)

会 場: 1階寄贈品コーナー

行事参加者募集

○自然教室「春の里山を歩こう」

内 容: 里山の生きものを観察します。

日 時: 4月23日(土) 午前9時30分～午後3時

場 所: 土屋

定 員: 15人(多数の場合抽選)

申 込: 往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入し、4月12日(火)までに申し込む。

◎ろばたばなし

内 容: 民家のいろいろばたで昔話を語ります。

日 時: 4月17日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～

場 所: 展示室1階「相模の家」

参 加: 自由